

# ガス運搬船・ガス燃料船基準の 改訂・策定に関する調査研究

(2013 年度報告書)

2014 年 3 月

一般財団法人 日本船舶技術研究協会



## はしがき

この報告書は、日本財団の2013年度助成事業「船舶関係諸基準に関する調査研究」の一環として、ガス運搬船及びガス燃料船基準の改訂・策定プロジェクトの成果を取りまとめたものである。

本プロジェクトでは

- ・IMO（国際海事機関）/小委員会再編前のBLG（ばら積み液体・ガス小委員会）/小委員会再編後のCCC（貨物運送小委員会）及びこれに付随したCG（コレスポンデンスグループ）における「IGFコード（国際ガス燃料船コード）」
- ・ISO（国際標準化機構）/TC67（石油及び天然ガス工業用材料及び装置専門委員会）/WG10（LNG燃料の供給部分に関する標準化作業グループ）/PT1（プロジェクトチーム1）における「LNG燃料船への燃料供給用システム及び装置に関する一般指針」
- ・豪州（液化水素の積み地）との二国間合意に基づく「IGCコード（液化ガスのばら積み輸送のための船舶の構造及び設備に関する国際規則）の特別承認」に基づくSOLAS条約適合化による、液化水素運搬船の就航に先立つ安全基準の整備

について、策定・審議・検討を行った。

## 目 次

1. はじめに（調査研究の背景・目的） .....	1
2. IMO 等での審議状況 .....	3
2.1 IMO 第1回設計・建造小委員会（SDC1）の報告 .....	3
3. ISO/TC67/WG10/PT1 での審議状況 .....	6
3.1 第9回 ISO/TC67/WG10/PT1 ヒューストン会議の報告 .....	6
3.2 第10回 ISO/TC67/WG10/PT1 ロンドン会議の報告 .....	8
4. 日豪間で液化水素を海上輸送するための豪州政府との協議状況 .....	9
4.1 AMSA との協議の報告 .....	9
5. プロジェクトの活動状況 .....	11
6. ガス運搬船・ガス燃料船基準の改訂・策定に関する調査研究 .....	12
6.1 はじめに .....	12
6.2 IGF コード CG 及び 2014 年度開催の CCC1 に向けた対応 .....	12
6.3 ISO/TC67/WG10/PT1 への対応 .....	15
6.4 液化水素運搬船基準検討に向けた対応 .....	15
6.5 まとめ .....	15
7. おわりに .....	17
添付資料 .....	18
添付資料 1 CG 第1ラウンドへの日本回答	
添付資料 2 CG 第2ラウンドへの日本回答	
添付資料 3 CG 第3ラウンドへの日本回答	
添付資料 4 CG 第4ラウンドへの日本回答	
添付資料 5 CG 第5ラウンドへの日本回答	
添付資料 6 CG 第6ラウンドへの日本回答	
添付資料 7 CG 第7ラウンドへの日本回答	
添付資料 8 SDC1 対策資料（IGF コード抜粋）	
添付資料 9 IGF コード関係提案文書の比較表	
添付資料 10 2013.12.1 時点の IGF コード全体版（案）	
添付資料 11 SDC1 後の IGF コード Section5（案）	
添付資料 12 ISO/TC67/WG10/PT1 投票後のコメント審議結果表	
添付資料 13 ISO/TC67/WG10/PT1 技術仕様書（TS）	
添付資料 14 Minutes of Australia-Japan Meeting on the Minimum Requirements for Carriage of Liquefied Hydrogen in Bulk	

発行者 一般財団法人 日本船舶技術研究協会  
〒107-0052  
東京都港区赤坂 2-10-9 ラウンドクロス赤坂

電話 : 03-5575-6425 (代)  
ファックス : 03-5114-8940 (代)  
ホームページ : <http://www.jstra.jp/>

---

本書は、競艇の交付金による日本財団の助成金を受けて  
作成しました。  
本書の無断転載・複写・複製を禁じます。

